



国民春闘共闘

第28号

2015年6月30日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館
 ☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

2015 夏季一時金・第2回集計

加重平均 59.2 万円 単純平均 66.1 万円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は6月22日、2015年の夏季一時金第2回集計を行いました。

<回答状況>

	2015年	2014年
登録組合数	745	765
回答組合数	341 (45.8%)	416 (54.4%)
うち上積み獲得	75 (22.0%)	99 (23.8%)
うち妥結組合数	154 (45.2%)	208 (56.8%)

<回答内容> (月数および金額)

集計方法&対象		2015年	2014年(同期)	(前年比)
単純平均	月数	1.93	1.94	-0.01
	額(円)	661,362	653,228	+8,134
加重平均	額(円)	591,883	707,105	-115,222
	組合員数(人)	80,625	117,737	

*額または月数のみの報告があるため、双方は連動しません。

<前年実績と比較可能な組合における回答状況(金額での比較)>

	2015年	2014年
前年との比較が可能な組合数	182	111
うち前年額以上の組合	119 (65.4%)	72 (64.8%)
(前年超)	107	65
(同 額)	12	7

<前年実績と比較可能な組合における単純平均額・月数の比較>

		組合数	金額・月数	前年実績	(前年比)
単純平均	額(円)	182	683,183	669,934	+13,249
	月数	298	1.94	1.92	+0.02

<集計結果の概要>

回答引出し・妥結状況

2015年夏季一時金の第2回集計（6月22日現在）には、別表の20単産・部会から報告が寄せられました。

回答を引き出したのは、登録745組合の45.8%にあたる341組合となっています。前回調査（6月5日時点：256組合・34.4%）から85組合・11.4%上昇しています。前年同期（2014年6月20日時点：416組合・54.4%）を75組合・8.6%下回っています。

回答引出し組合のうち、数字にわたる上積み回答を引き出したのは75組合・22%で、前回調査（43組合・16.8%）から32組合・5.2%増えています。最高次数はJMIU・兵庫の組合での6次回答で、これに5次回答2組合（JMIU、日本医労連・各1組合）、4次回答が4組合（日本医労連2組合、JMIU、民放労連・各1組合）と続いています。前年同期（99組合・23.8%）と比べ24組合・1.8%減少しています。

現時点で、妥結もしくは妥結方向となっているのは、回答引出し組合の45.2%にあたる154組合となっています。前回調査（90組合・35.2%）からは64組合・10%増えましたが、前年同期（208組合・56.8%）を11.6%下回っています。

全体の回答内容

金額回答のあった205組合での単純平均額（一組合あたりの平均）は661,362円となっています。前回調査700,108円から、38,746円減となりましたが、前年同期653,228円を8,134円上回っています。加重平均額（組合員一人あたりの平均）は591,883円で、前回調査比65,889円減、前年同期比115,222円減となっています。

月数回答のあった309組合の単純平均月数（一組合あたりの平均）は1.93ヵ月で、前回調査比0.06ヵ月減、前年同期比0.01ヵ月減となっています。

最高額・月数は出版労連の組合での平均260万円余・5ヵ月となっています。金額で100万円以上の高額回答を引き出した組合は21組合で、そのうち9組合が150万円以上の回答を引き出しています。前年同期（100万円以上22組合うち150万円以上9組合）とほぼ同様の状況となっています。また、月数で3ヵ月以上の回答を引き出した組合は、前回調査同様に21組合にとどまっております。前年同期45組合と比べ大きく下回っています。

単産・部会別の集計をみると、出版労連、民放労連で単純・加重平均額ともに100万円以上と全体を牽引しています。

規模別にみると、前回調査からは若干下がったものの「29人以下」が2.07ヵ月、「30~99人」が2.05ヵ月と依然として中小規模組合が2ヵ月以上の回答を維持しています。

前年実績比較可能組合での回答状況

同一組合での対比が可能な182組合での単純平均額の結果を前年実績と比べると、今期は683,183円で、前年実績669,934円を13,249円上回っています。

182組合のうち、65.4%にあたる119組合が前年実績額以上の回答を引き出し、このうち107組合は前年実績額超の回答を引き出しています。

月数で同一組合対比可能な 298 組合の単純平均月数は 1.94 ヲ月で、前年実績比 0.01 ヲ月増となっています。

同一組合での状況をみると、前回調査同様に、僅かに前年実績を上回る回答状況となっています。単産・部会別にみると、全倉運が前年実績比マイナス傾向となっていますが、その他の単産・部会は、前年実績並みもしくは若干のプラス傾向となっています。

規模別にみると、「29 人以下」が対前年実績比 8,180 円増（引上げ率 1.24%）・+0.01 ヲ月、「30~99 人」が同 28,160 円増（同 4.23%）・+0.04 ヲ月、「100~299 人」が同 11,337 円増（同 1.63%）・+0.02 ヲ月、「300~999 人」が同 5,515 円減（同 -0.81%）・+0.01 ヲ月、「1000 人以上」が同 3,442 円増（同 0.79 ヲ月）・-0.01 ヲ月となっており、全体集計同様に中小規模組合での奮闘が伺える状況となっています。

まもろう憲法と暮らし ストップ暴走政治 実現しよう！大幅賃上げと雇用の安定

●連合の夏季一時金（6/1 臨時集計）は以下のとおりです。

金額（円）

集計組合		加重平均		単純平均	
組合数	人数（万）	2015 年	前年実績	2014 年	前年実績
1,306	98.3	758,923	690,851	545,086	521,614

月数（ヶ月）

集計組合		加重平均		単純平均	
組合数	人数（万）	2015 年	昨年実績	2015 年	前年実績
1,966	155.5	2.39	2.37	2.12	2.11

●日本経団連の夏季一時金妥結集計（大手企業＝5/29 現在）は以下のとおりです。

集計対象	集計企業	加重平均額		単純平均額	
		2015 年	前年実績	金額	昨年実績
大手企業	63 社	913,106	891,402	723,881	696,752

※集計対象は東証一部上場、従業員 500 人以上の企業

※前年実績は、2015 年集計企業の数値（同対象比較）